



～学校・家庭・地域、みんなで子どもたちを育てよう～



防災学習(二中1年、余子小5年、中浜小全学年)

「自分の命・みんなの命」

ゲストティーチャーを迎え、防災について福祉との関わりを含めてお話を聞きました。

「もし災害が起きたら、まず自分の命を守ろう、そしてできれば自分のまわりにいるみんなの命も守りたい。そのためにはどうしたらいいだろうか。」次のことを学びました。

第一に、災害時の避難場所や避難経路などを家族で話し合い、約束しておこう。

第二に、普段から出会った人には「おはようございます」「こんにちは」とあいさつをしよう。災害が起きたとき、まわりの人と助け合うことができるかもしれない。自分が助けてもらう立場になるかもしれないし、誰かを助けてあげられるかもしれない。そのためには、ご近所の人と顔見知りになってつながりをつくっておくことと、いざという時に自然に声かけができるために、普段からあいさつをしよう。

子どもたちの感想「今まで災害が起きたときのことは家族で話したことがないので、話し合おうと思う」

「自分の命プラス地域の方の命も大事。あいさつしたり、地域の行事に参加したりして交流することが大切だと思った」など。



二中 リモートで授業



余子小学校



中浜小学校

ゲストティーチャー

二中・中浜小

防災士 木村幹夫さん

市社協 志賀智子さん

余子小

日野ボランティアネットワーク

森本智喜さん

余子見守り隊 子ども農業塾 (10/2)

「サツマイモの収穫」

毎年恒例のサツマイモ掘りをしました。

「ジャガイモは楽だったのにサツマイモは大変だ」など、みなさん苦戦しながらも秋晴れの下、子どもも大人も笑顔あふれる時間を過ごしました。



阿部館長から説明



芋掘りがしやすいように



立派なサツマイモ



みんな頑張っています

中浜小3年 総合学習の時間 (10/8)

「人とかかわる力をつけよう」

「緑の募金事業」を活用して、中浜長生会の皆さんと花の苗植えをしました。まず、子どもたちは自己紹介をして準備していた手作りカードを渡し、その後一緒に苗植えをしました。



苗植えの仕方の説明



まず自己紹介



一緒に苗植え



学校玄関に飾りました